

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	ルペリ		
○保護者評価実施期間	2026年2月1日		2026年2月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	2026年2月1日		2026年2月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月23日		

○分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な年齢の利用者と関わる機会がある	施設内にいる就学児の様子を見て、将来的に行う宿題等の内容について理解できるよう未就学児の間からドリルに取り組み学習の習慣をつけている。	集団活動の中で様々な年齢の利用者とペアになり自分の将来像を意識しやすくする。
2	災害に備えた環境づくり	地震が来た際に落下しても被害が少なくなるよう比較的軽いものを棚に置いている。 半年に一度避難訓練を行い、利用者に分かりやすいアニメーションを用いて説明を行っている。	定期的に見直しを行う。
3	充実した様々なジャンルの療育活動	土日祝にクッキングや制作、外出支援、運動等のイベント活動を行っている。平日は日替わりで集団活動を行っている。	利用者イベントや活動の希望を確認するための意見箱を設置し改善を図る。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	視覚情報が多い	視覚情報多く必要な情報以外の情報を認識してしまう可能性がある。	視覚情報の取捨選択を行い情報を限定する。
2	地域交流がない	保育園や幼稚園との連携が少ない。	お迎え等に保育園や幼稚園に向かう際に情報共有を行う。
3	学習スペースと運動スペースの区切りがない	決められた学習スペースや運動スペースがなく、学習や制作に集中して取り組むことが難しい可能性がある。	スペースを固定したり机にパーテーションを設置したりしてスペースを区切る。

公表 保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

事業所名	ルベリ					公表日	2026年 3月 1日			
					利用児童数	14		回収数	9	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7	2	0	0	・放課後デイと児童発達支援のスペースが一緒なので仕方ないと思いますが、少し狭いかなと思います。	スペースを区切るなど活動を行える場所を工夫してまいります。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	8	0	0	1				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	1	0	0				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7	1	0	1				
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7	1	1	0				
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7	1	1	0				
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9	0	0	0				
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8	1	0	0				
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8	1	0	0				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9	0	0	0	・色々なイベントを企画して下さるので子供も楽しみにしています。	今後も通所が楽しいと感じられる活動を実施してまいります。		
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	3	0	2	4	・おそらくないと思う。	地域との交流を行える機会を作っていくよう努めます。		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9	0	0	0				
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9	0	0	0				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	1	4	0	・家族が参加できるお話できる機会があれば日頃の悩みなど相談できると思います。 ・対応が正しくできているのか未だに分からない(自分が子に対して) ・以前より減った気がする	何かご相談ございましたらモニタリング以外でもお話をさせていただく機会を設けさせていただいておりますので、いつでもご相談ください。		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	9	0	0	0	・いつも丁寧に今日の様子を伝えていただいております。	今後も施設での様子を正確にお伝えできるよう努めさせていただきます。		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6	1	1	1				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9	0	0	0				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	0	5	0	・交流の機会はないかと思えます。 ・2年前?の夏祭りのように兄弟で参加できるイベントがあるとうれしい。	定期的に家族参加型のイベントを実施しご利用者様同士の交流の機会を作れるよう努めてまいります。		
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8	0	0	1					

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	7	0	0	2		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9	0	0	0		
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8	1	0	0		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	0	0	0		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9	0	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8	0	0	1		
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	9	0	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	7	1	0	1	・平日は嫌がるが土・日イベントは比較的すんなり行ける ・「今日はレベリだよ」と言うと「やったー！」 といつも喜んでいきます。大好きな場所です。	平日にも楽しんで通えるよう魅力的な活動を提案し実践していけるよう努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	8	1	0	0	・いつも丁寧にご報告して下さり安心して利用させて頂いています。 ・その子の特性に合った配慮や対応をいただいていると感じています。いつもありがとうございます。	いつもご利用いただきありがとうございます。今後も楽しく通える施設を提供できるよう努めてまいります。

公表	児童発達支援事業所における自己評価結果
----	---------------------

事業所名	ルペリ				
		公表日	2026年 3月 1日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・運動と製作の場所を視覚的に分かるようにしている。 ・机の位置や数をその場に応じて増やしたり、減らしたりしている。 ・広々としているので適切なスペースだと思う。 	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	4		<ul style="list-style-type: none"> ・職員の遊びの幅を増やす。 ・集団で行うことができる遊びを提案していく。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚で理解しやすいポスターを貼っている。 ・おもちゃカードを用意している。 ・子どもが来所した際に行うことをリスト化しイラストを提示することで視覚的に理解しやすいように工夫している。 ・視覚的な支援ができる掲示物が多い ・座って遊べるスペースと運動できるスペースを分けている。 	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・運動する場所を分けている。(1つの空間だが) 	<ul style="list-style-type: none"> ・衝動的に大きな声を出してしまう子どもに対して、他児がイヤマフの貸出を求めていることがあるが数が不足しているため、購入する必要がある。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちの切り替えが難しかったりしたら、クールダウンできるように個室を使うことがある。 ・個別の部屋があり、言語療育を行える。 ・個室があるので必要に応じて使用できる。(個別療育・クールダウン等) 	
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	9	0		
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の意思を把握し業務改善に努めている。 	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼・週礼で意見交換をしている。 ・週礼で話し合い意見を交換し業務改善に努めている。 	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	4		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に全職員に対して研修を行っている。 ・様々な研修を会社内や外部で定期的に行っている。 	
適切な	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	0		
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング前に保護者に配布しているアンケート用紙でニーズなどを確認しモニタリングを行っている。 	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・普段から子どもの支援に関わることについて共有し、共通理解のもと支援を実施して支援計画の作成を行っている。 	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントシートの確認を職員全体で行っている。 ・支援計画を全員が目を通すように工夫されており、朝礼の際に今日いる子どもで気にする点があれば共有し意識した声掛けをしている。 ・毎朝、朝礼時に確認して計画に沿った支援ができるようにしている。 	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	1		
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに合わせた項目が適切に設定されその上で具体的な支援内容が設定されている。 	

支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたち一人ひとりの気になるところや特性を話し合う場面が定期的に設けられている。 職員間で意見を出し合って立案している。 	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> 毎月話し合いで決めている。イベントを考えている。被らないように意識している。 月ごとに集団遊びを提案し、取り組んでいる。 週によって使えるおもちゃが変わる。 平日に毎日日替わりの活動プログラムを実施し、土日祝にも月毎に様々なイベントを準備している。 	<ul style="list-style-type: none"> 専門的支援実施計画の内容について他児にも当てはまる内容だった場合に似た支援方法になっていることがあるため、各利用者に合わせて支援計画を作成できるように努める。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	9	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> 朝礼の際に誰が集団活動でリーダーシップを取るのかを決めて取り組んでいる。 	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	3	<ul style="list-style-type: none"> 振り返りの時間が設けられている。 翌朝の朝礼で振り返っている。 気になることは職員間で共有している。 	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	2	<ul style="list-style-type: none"> 朝礼で前日にあった出来事を共有してメモに残し、いつでも振り返りができるようにしている。 職員間でこまめに共有を行って小さな変化に気づけるように努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> トラブルがあった場合は記録や共有をしているが徹底しているとは言えない現状があるため、今後は職員間でのこまめな共有を徹底していく。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> モニタリングがあった翌日に共有を必ずしている。 定期的にモニタリングを行い都度支援計画の見直しをしている。 	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	5		<ul style="list-style-type: none"> 他の機関との連携は不十分だと感じるため、送迎時などに日々の様子の共有に努める。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	3	<ul style="list-style-type: none"> インクルージョン推進の観点から支援をお行い、園や学校と送迎時などに情報共有をしている。 	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	4		<ul style="list-style-type: none"> 学校と施設での様子が違う利用者もいるので必要に応じて学校の様子を見学しに行くようにする。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	1	8		<ul style="list-style-type: none"> 現状は連携を取ることができていないため、必要に応じて助言を受ける機会を設けていく。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	8		<ul style="list-style-type: none"> 地域の他の子どもと活動する機会は少ないため、外出支援などを通して交流の機会を増やしていく。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> 毎日送迎時に保護者に今日の振り返りをしている。 送迎時に子どもの状況を伝えている。 保護者からの情報の聞き取りをしている。 	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	4	<ul style="list-style-type: none"> 親子参加のイベントで相談を受け機会を設けている。 家族参加できる支援プログラムを定期的実施しており、情報提供を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 研修の機会はないため、家族参加型プログラムの一環として研修の機会も作るようにする。 	

保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	0	・契約時などに細かく説明を行っている。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0	・事前に保護者や子どもの意思を聞き取り、子どもや保護者の意思を尊重した支援計画書を作成している。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	9	0	・児童発達支援計画書が完成後、同意を得ている。 ・必要に応じて保護者の相談に応じ面談の機会を作っている。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	0	・モニタリング以外にも、施設で相談できる機会を作っている。 ・相談を受けた際には職員間で共有し、今後の支援に繋げ、保護者に必要な助言をしている。 ・必要に応じて保護者の相談に応じ面談の機会を作っている。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	6	・家族参加型のプログラムを定期的に開催し保護者同士で交流する機会を作っている。	・休日に親子イベントを実施する。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	・朝礼等で共有して改善案を出している。 ・相談や申し入れがあった場合には迅速かつ適切に対応するように努めている。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	1	・毎週木曜日にブログを、金曜日にInstagramを更新している。 ・活動時の写真を保護者に共有している。 ・個別療育に関しては手紙で内容を報告している。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	2		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0	・課題についての共有をする際は配慮した表現にしている。 ・集団活動の中で順番が視覚的にわかるようにホワイトボードを用いている。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	8		・地域住民との交流が少ないため今後地域と交流できるプログラムを設定していく。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	1	・防災訓練は定期的に行っている。 ・各マニュアルを策定し訓練を定期的実施している。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	0	・BCPを策定し定期的に必要な訓練を実施している。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	1	・持病について事前に確認し、症状が出た際の対応も行えるように職員間で情報を共有している。 ・モニタリング時などに子どもの状況を確認し対応方法について職員間で共有している。	・予防接種については把握しきれていないことがあるため、保護者に確認する必要がある。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9	0	・食物アレルギーについて事前に確認し、症状が出た際の対応について職員間で情報共有している。 ・食物アレルギーがある子どもが利用している日のおやつに対象のアレルゲンが含まれるもの出さない。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	0	・安全計画に基づいて安全管理を定期的に見直し支援を行っている。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	0	・安全確保について家族と連携を図り周知している。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0	・毎月ヒヤリハットと苦情相談を職員間で共有し再発防止に向けた対策を検討実施している。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	・定期的に研修を実施し適切な対応について振り返る機会を作っている。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	6		・身体拘束が必要な児童は現在いないが今後契約になった場合には支援計画書に記載する予定。